



自動車用腐食試験(試験編)

自動車用の各種腐食試験をお引き受けいたします。

複合サイクル腐食試験 (CCT)

- JISやJASO、海外規格のサイクル試験が可能
- 大きな重量物も試験可能(最大 2×2.5×1.8m、2000kg)
- 低温(-20℃まで)や浸漬を含んだサイクル試験も可能
- 電池や通電状態機器の試験が可能(異常時の安全対策済み)
- 酸性CCTにも対応(CASS・人工酸性雨・SWAAT・ヘレル など)



大型ユニットも投入可能

超大型複合サイクル腐食試験装置

	SUS430 (16Cr)	SUS304 (18Cr-8Ni)	SUS443J1 (21Cr-0.4Cu)
30サイクル後			
150サイクル後			

ステンレス鋼のCCT結果(JASO)

項目	
装置メーカー	スガ試験機、板橋理化、など約30台
テストエリア	・2000×2500×1800mm(超大型) ・1150×900×800mm(中型) ・900×600×400mm(小型)など
試験モード※	噴霧:35~60℃ 乾燥:RT+10~80℃、25±5%RH 湿潤:50~70℃、60~95%RH 低温:-20~20℃ 浸漬:RT+10~60℃ 外気導入
試験溶液	中性溶液 人工酸性雨 その他酢酸酸性溶液や特殊溶液など
規格	JIS Z 2371、H 8502、C 60068 2-52 JASO M609-91、610、ASTM G85 SAE J2334、J2842など

※各試験モードの性能は試験機により異なります

屋外暴露試験

- 各種環境下で暴露試験が可能(沖縄、千葉、北海道)
- 飛来海塩粒子量、温度、湿度、SO₂量の測定
- 各種腐食センサによる腐食環境の測定(濡れ時間、腐食速度等)
- CCTにおける試験環境や腐食挙動との対比



暴露の状況(沖縄)



*一般財団法人 日本ウエザリングテストセンター様試験場

暴露試験地域

模擬自動車排気凝縮水による腐食試験

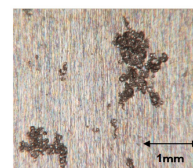
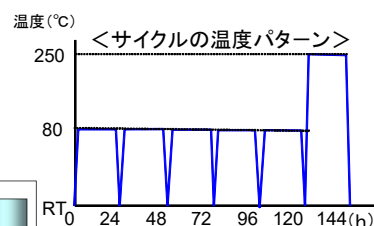
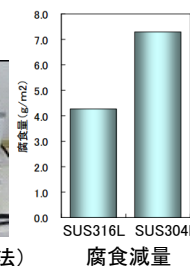
- JASO M611-92などに準拠した試験

<薬液例> 目的に応じて変更可能

Cl⁻:100ppm、NO₃⁻:20ppm、
SO₃²⁻:600ppm、
SO₄²⁻:600ppm、
CH₃COOH:800ppm



試験状況(JASO M611 B法)



SUS316L表面
孔食部のマイク
ロスコープ写真

各種浸漬腐食試験

種々の酸性溶液やアルカリ性溶液、薬品、油などへの浸漬・付着試験が可能です。一部、通電状態も対応します。

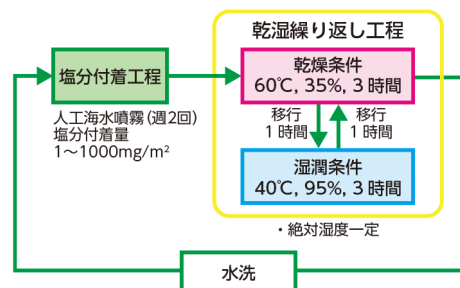
- ステンレスなどの素材の耐食性比較
- 金属、塗装材、樹脂部品などの耐薬試験
塩化カルシウム、人工汗など
- 耐油性試験
ガソリン、灯油、潤滑油など



シュトラウス試験状況

ACTE® 試験(ISO 16539 B 法)

- 実使用環境における耐食性を適正に評価
- 想定する腐食環境に応じた塩分付着量設定が可能
(融雪塩散布地域、海岸地域~内陸部、など広範囲の腐食環境を想定)



ACTE® 試験条件(ISO 16539 B 法)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2018 - 2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

